

東九州自動車道 ^{しぶし}志布志IC～^{すえよしたからべ}末吉財部IC 全線開通2年後の整備効果 ～大隅地域の産業の活性化・くらしの向上に貢献～

平成16年より大隅河川国道事務所が整備を進めてきました東九州自動車道 志布志IC～末吉財部ICは、令和3年7月17日の志布志IC～鹿屋串良JCTの開通により、全線約48kmが開通しました。

開通から約2年が経過し、企業立地やくらし、港湾、観光において発現し始めている整備効果についてお知らせいたします。

■交通量

～国道220号から東九州自動車道へ交通が転換～

■整備効果

～令和3年の全線開通後も企業が続々進出～

沿線地域における**企業立地・雇用創出の促進**

～通勤環境の向上・定住の促進～

所要時間短縮により**通勤環境が向上し通勤圏が拡大**、企業立地による**定住の促進**

～鹿児島県の基幹産業である農林水産業の活性化に貢献～

志布志港へのアクセス向上により**地域産業の活性化に貢献**

～新たな周遊観光へ貢献～

所要時間の短縮により**外国人観光ツアーの行程に大隅地域の観光地が追加**

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 大隅河川国道事務所

技術副所長

ぬまた ひであき
沼田 英昭

調査第二課長

はらだ よしひろ
原田 義博

TEL: 0994-65-2541(代表)

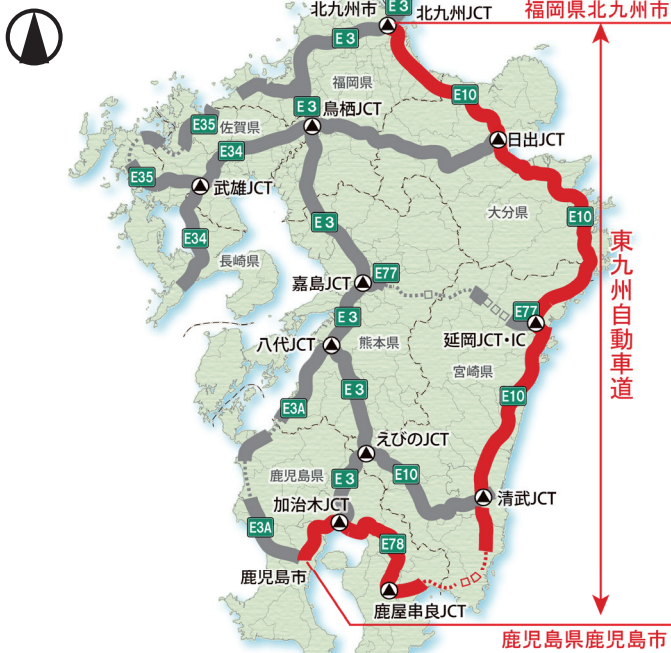
FAX: 0994-65-4216

URL: <http://www.qsr.mlit.go.jp/osumi/>

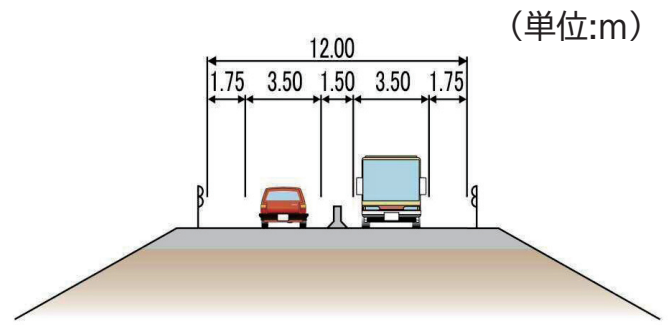
東九州自動車道 志布志IC～末吉財部ICの概要

- 東九州自動車道は、福岡県北九州市を起点とし、大分・宮崎の各県を結び、鹿児島県鹿児島市に至る高速自動車国道。
- 志布志IC～末吉財部ICは、九州の高速道路ネットワークの一部を形成し、大隅地域へのアクセス強化や、物流の効率化による地域産業の活性化に寄与する道路。
- 平成22年3月の曾於弥五郎IC～末吉財部ICの開通以降、順次開通し、令和3年7月の志布志IC～鹿屋串良JCTの開通によって全線48kmが開通。

■広域図



■横断図



- 凡例
- : 開通区間
 - ⋯ : 事業中区間
 - : 調査中区間
 - ⊙ : JCT

■路線図



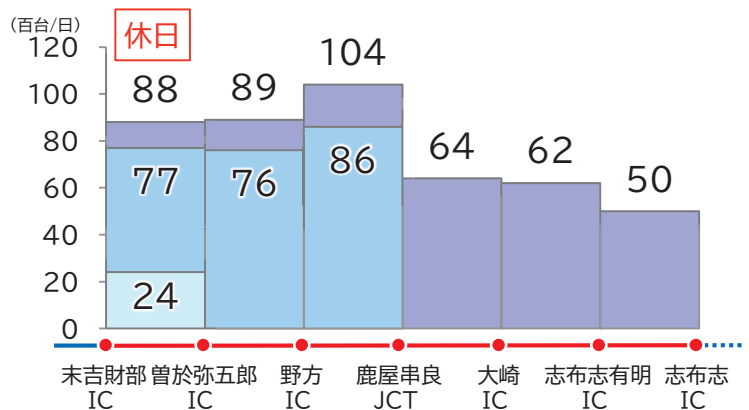
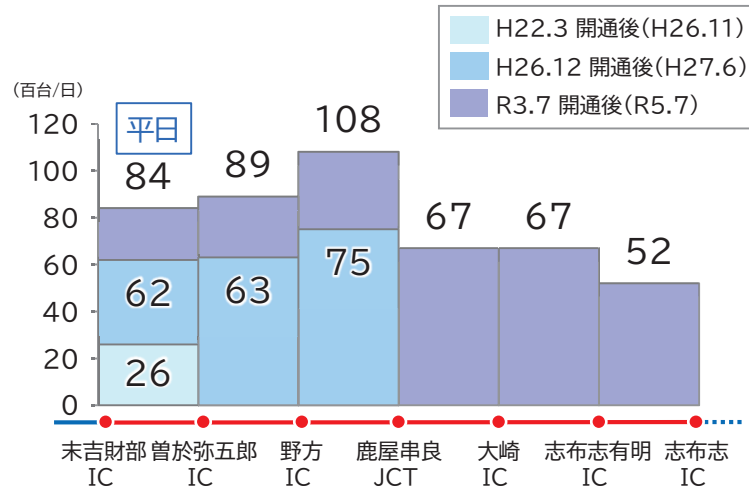
～国道220号から東九州自動車道へ転換～

- 志布志IC～末吉財部IC間の交通量は50百台/日～107百台/日。
- 並行する国道220号の交通量は東九州自動車道への転換により、開通前の117百台/日から開通後は96百台/日へ19百台減少。

■位置図



■東九州自動車道IC間別交通量



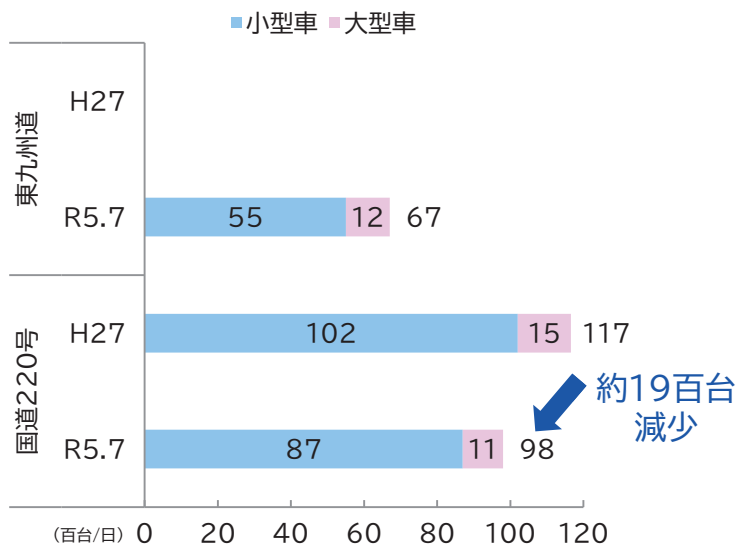
資料 平日:H26.11.26(水)、H27.6.18(木)観測結果、R5.7車両感知器平日平均
 休日:H26.11.29(土)、H27.6.21(日)観測結果、R5.7車両感知器休日平均

■拡大図



■断面交通量

東九州道:大崎IC～鹿屋串良JCT
 国道220号:大崎町永吉



資料:H27道路交通センサス、R5.7車両感知器平日平均

～令和3年の全線開通後も企業が続々進出～

- 東九州自動車の全線開通以降、菓子製造業などの企業進出により雇用が促進。
- 鹿屋市では、新たな工業団地を計画しており、**更なる企業進出・雇用促進期待。**

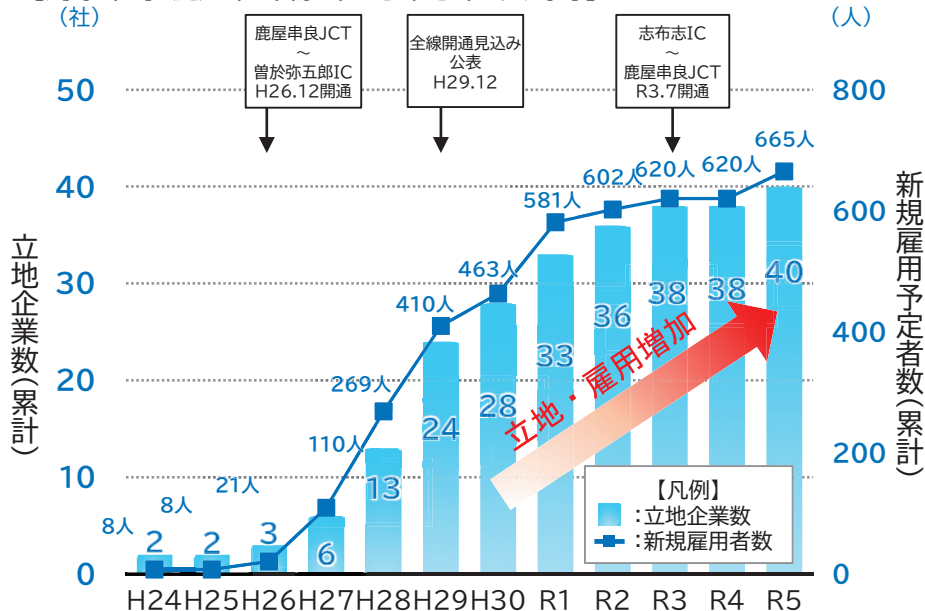
■東九州道沿線に進出した企業



出典：鹿児島県HP, 鹿屋市HP, 企業立地協定, R5.7ヒアリング調査

■立地企業数・新規雇用者

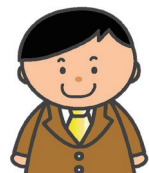
【対象市町：鹿屋市、曾於市、志布志市、大崎町】



出典：鹿児島県・各市HP・企業立地協定

■地域の声

- 和洋菓子の製造工場は、**原料調達や商品輸送の面で鹿屋市が好立地**であることから、進出が決まりました。
- 新たな企業誘致に向けて、交通アクセスの良い細山田IC付近において、**新たな工業団地を計画**しています。



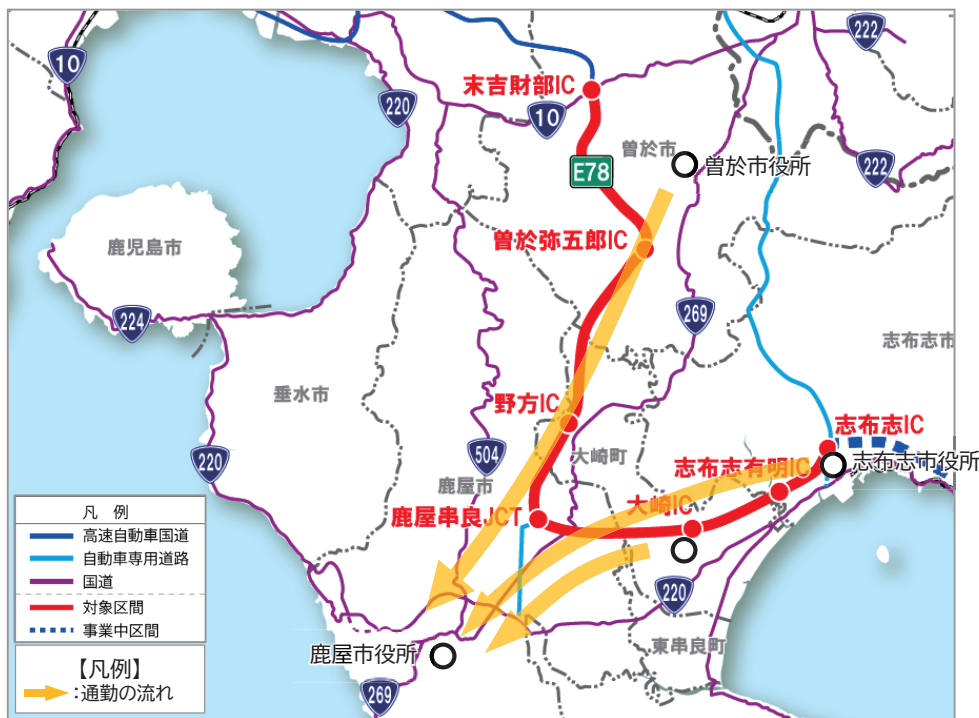
【鹿屋市】

出典：R5.7ヒアリング調査

～通勤環境の向上・定住の促進～

- 東九州自動車道開通に伴う所要時間の短縮により、沿線住民の**通勤環境の向上**、働き先の選択肢が増加する等の効果が発現。
- 沿線の市町では利便性が高まると共に宅地開発が進み、**定住促進に貢献**。

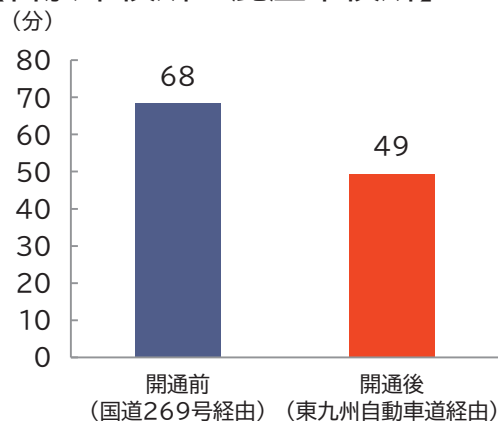
■通勤の状況



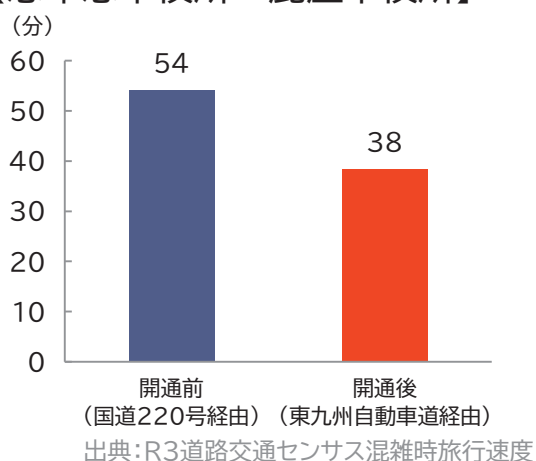
出典：R5.7ヒアリング調査結果

■所要時間の変化

【曾於市役所⇄鹿屋市役所】



【志布志市役所⇄鹿屋市役所】



■沿線地域の状況

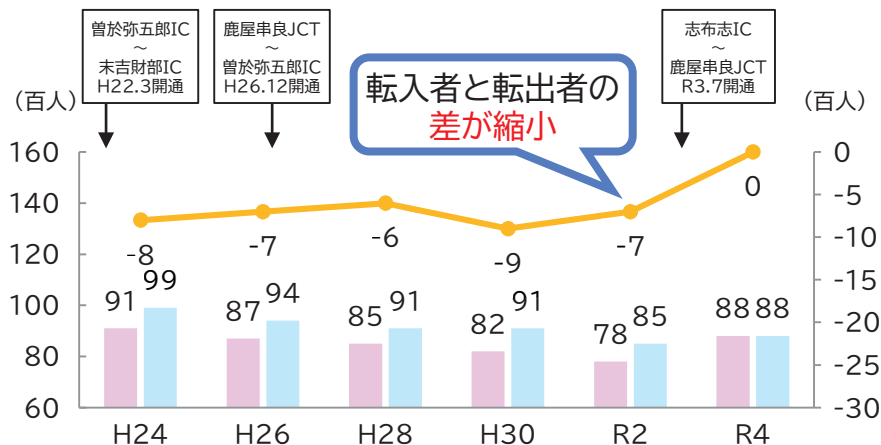


撮影日：R5.8.5

大崎IC周辺では宅地開発が進む

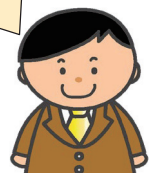
■沿線地域の社会増減(転入者-転出者)の推移

【対象市町：鹿屋市、曾於市、志布志市、大崎町、東串良町、肝付町】



■地域の声

- ・ 東九州自動車道の開通により通勤時間が短縮したことで、周辺の曾於市や大崎町、志布志市から鹿屋市への通勤など、**通勤圏が拡大**しています。
- ・ 新たに立地した企業では地元雇用も多く、**定住促進につながっています**。



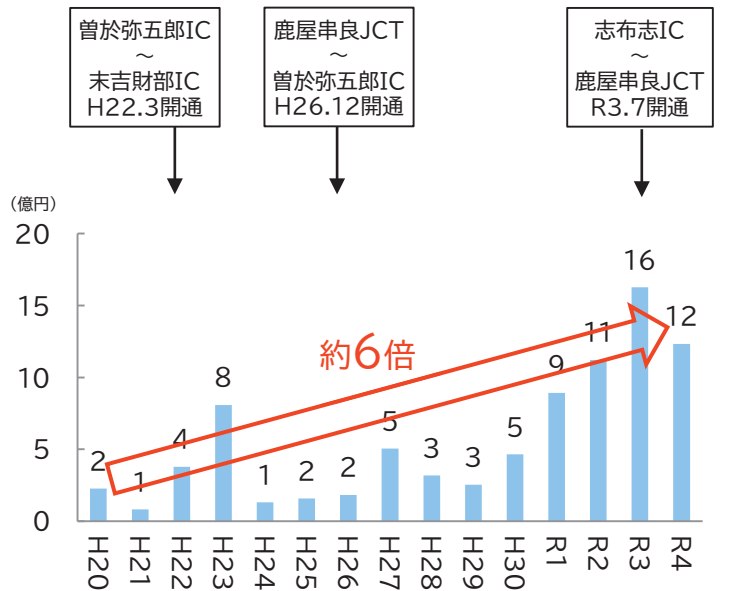
【鹿屋市】

出典：R5.7ヒアリング調査

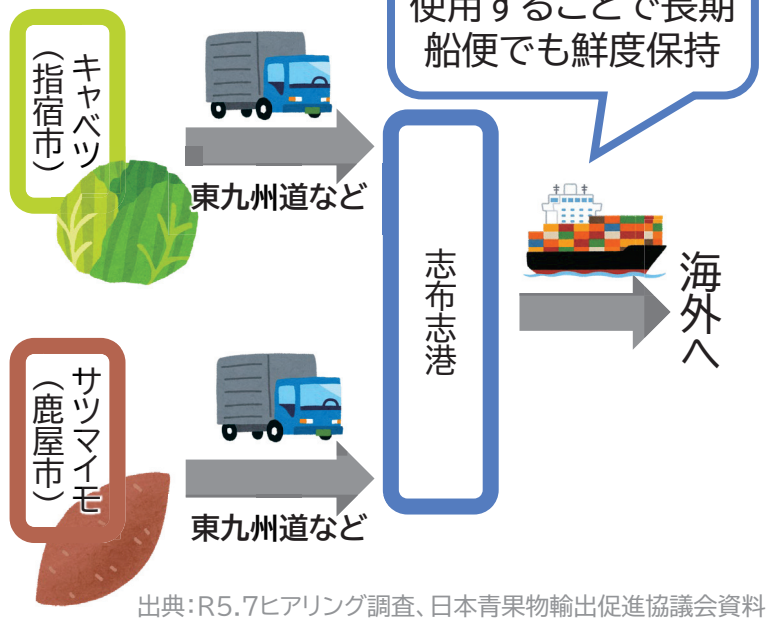
～鹿児島県の基幹産業である農林水産業の活性化に貢献～

- 志布志港の農林水産物の輸出額は、東九州自動車道開通前に比べて約6倍に増加しており、開通による志布志港へのアクセス向上が、輸出拡大に貢献。
- 産直港湾に認定され、東九州自動車道の供用もあり、更なる輸出拡大へ期待が高まる。

■志布志港の農林水産物の輸出額の推移



■輸出の流れ



■地域の声

- 志布志港は周辺道路網が整備されたことで利便性が高まっています。
- 港湾の整備により、今後更なる取扱貨物量の増加が期待されます。



【物流関係者】

出典：R5.7ヒアリング調査

- 品質確保のため、輸出用では日の当たらない午前10時までに収穫し、すぐに冷蔵で保管しています。
- 志布志港は産地からコンテナまでの積み込み時間が短いため、鮮度を確保出来ます。



【農業関係者】

出典：日本青果物輸出促進協議会資料

■東九州道と志布志港の位置関係



国土交通省及び農林水産省は農林水産物や食料品の輸出の拠点として、志布志港を全国3番目の『産直港湾』に令和5年5月認定
施設整備など輸出環境の進め、輸出額を令和12年には約2倍に増やす計画

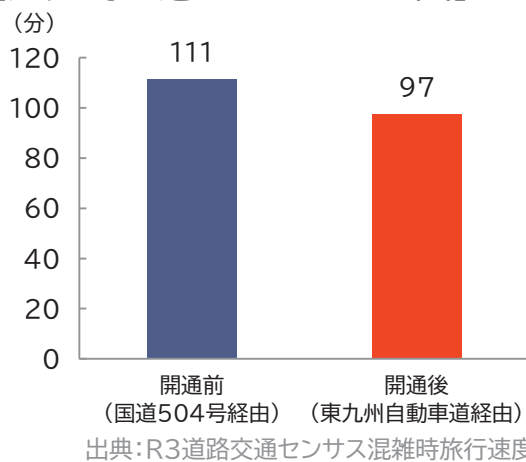
～新たな周遊観光へ貢献～

- 東九州自動車道の開通により所要時間が短縮したことで、台湾からのツアーの行程に新たに「かのやばら園」が追加。
- 鹿屋市に訪れた観光客が、志布志市や大崎町を観光するなど、観光エリアが拡大しており、観光・交流の活性化に貢献。

■位置図



【鹿児島空港⇄かのやばら園】



令和5年6月に鹿児島と台湾を結ぶ直行便が3年ぶりに運航開始



■地域の声

- 東九州自動車道の開通により、所要時間が短縮したことで、台湾からの観光ツアーでは、新たに鹿屋を訪れるツアーが実施されました。
- 鹿屋に訪れた観光客が志布志市や大崎町を訪れるなど観光エリアが拡大しています。



【観光関係者】

出典：R5.7ヒアリング調査

出典：R5.7ヒアリング調査

■主な観光地



佐多岬



かのやばら園



鹿屋航空基地史料館



志布志湾大黒イルカランド

写真：【かのやばら園】株式会社おおすみ観光未来会議、【鹿屋航空基地史料館】鹿屋市 【志布志湾大黒イルカランド】串間市